

【件 名】	街路築造工事（6北北一東村山3・4・15の2〔清瀬橋〕）	【事務所名】	北多摩北部建設事務所	
【工事場所】	東京都清瀬市上清戸二丁目地内から埼玉県所沢市下安松地内まで 東村山3・4・15の2新東京所沢線	【受注者名】	成友興業株式会社	
【工 期】	令和7年2月10日から令和8年3月23日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 友原 圭佑	

【工事概要】

工事延長 1079m
街築工、歩道舗装工、車道舗装工、安全施設工、電線共同溝工、取付道路工、補償代付工

【表彰理由】（※発注者側評価）

小金井街道と新設道路本線の接続箇所については、交通量の多い現道の通行確保を図りつつ、60cm以上の高低差処理や夜間通行止め時の切廻し、仮センターラインによる供用など厳しい条件下で、信号機のない状態のまま約5か月間施工した。受注者は、3D点群データを活用して交通の支障となる高低差処理等の施工計画を立てることで、安全に交通を切り替えることができた。新設道路と小金井街道の交差点設置に伴い、小金井街道の線形変更が生じることから、バス会社及び警察署の協力のもと現地を一時通行止めとし、実車走行により線形及び停止線位置の妥当性を確認した上で施工した。また、交差点施工時には軌跡図に基づき仮センターラインを設定するとともに、道路切廻し時には安全通路の確保等の対策を講じて施工を行い、事故や苦情もなく交通開放を行った。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

小金井街道と新設道路取付部の交差点の施工では、現道と新設道路の高低差が大きく、施工STEPの検討を入念に行うことで安全に取付を行うことができました。

◇ 特に工夫した点

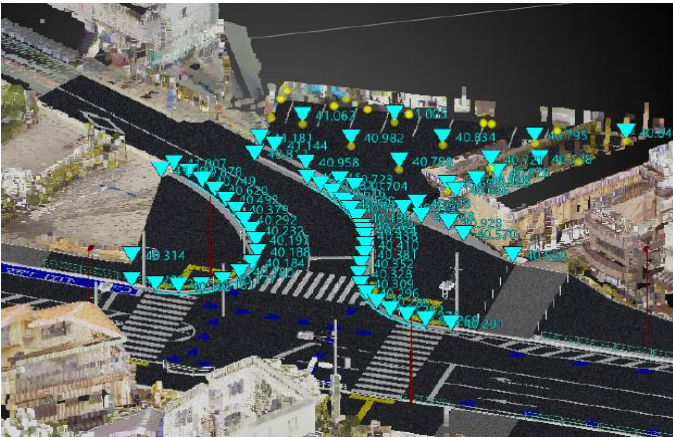
小金井街道と新設道路取付部の交差点の施工において、交差点を信号のない状態で約5ヶ月間交通開放するために所轄と協議を重ね、安全に交通開放を行いました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

今回工事で、路線の開通を行えた事にやりがいを感じました。多くの人と携わり現場を完了させて開通を行った時には、大きな達成感を感じました。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

工事を行っている間や工事完成後に近隣の方々から感謝の言葉をいただくとやりがいを感じます。人々が生活する上でなくてはならない仕事なので、ぜひ多くの人に携わっていただきたいです。



小金井街道、新設道路交差点における、高低差処理を考慮した施工STEPの検討状況